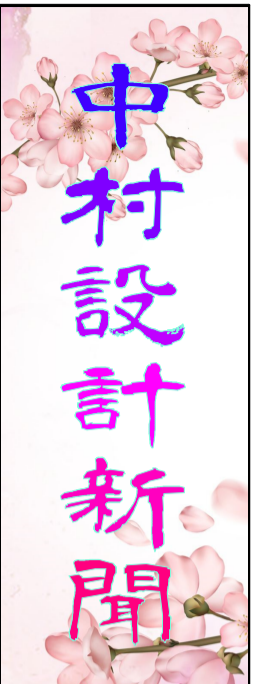




プロレス観戦



中村設計新聞
第百二十号
三月十六日
晴れ

「はじめに」

3月の土曜研修は、新年度に向けて心機一転元氣よく業務に取り組みパワーを間近に吸収したく、プロレスを観戦しました。

○事前学習「プロレスとは」

プロレス観戦をより楽しむために事務所に事前学習を行いました。

プロレスのルーツは古代ギリシャのレスリングとされ、「世界最古のスポーツ」と言われています。中世ではサーカスの興行として行われていました。戦後、アメリカでショーとして大きく発展し、現代のプロレスの形となりました。

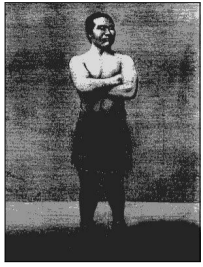


古代のプロレス

日本では江戸末期の横浜開港時に相撲と併せ「異種格闘技」として行われていました。アメリカに渡った力士が修行の後、レスラーと共に帰国しますが、当時はなかなか普及しませんでした。

戦後、力道山の登場により、日本のプロレス熱は一気に沸騰します。ジャイアント馬場、アントニオ猪木、長州力等、昭和のお茶の間を熱くしました。

その後、新日本プロレス、全日本プロレス、全日本女子プロレスなど登場し、プロレスはさらに発展していきました。



日本人初レスラー
ソラキチ・マツダ



力道山



桜が開花する時期に注目されるのが「標本木」です。全国各地にあり、東京は靖国神社の境内に大阪は大阪城公園に、京都は二条城にあります。京都の世界遺産として有名な二条城。城内の桜は桜の園、清流園、城内西側の主に3つのエリアに分かれており広い範囲で桜を楽しむことができます。特におすすめなのは、昭和40年に造られた清流園のお庭で、西側半分が和風庭園・池泉回遊式庭園、東側半分が洋風庭園となっており芝生が広がっています。また、本丸御殿西側の並木道はベニシダレザクラが咲き誇り、その様子はまるで桜のシャワーのように見えます。二条城桜まつりの開催期間4月7日までにはライトアップも行われます。



シャッターチャンスも
設けていただいています



スカイビルとパシャリ!

○プロレス観戦

実際の試合を見てみると、普段の生活ではめったに見ることのできないほど立派な体の選手たちが、その大きな筋肉に見合わない小さなリングの中で体を張ってぶつかり合います。投げ技や飛び技で、体が宙を舞う様子は言うまでもなく大迫力でした！

そして、試合中の「音」がその迫力を増幅させていると感じました。プロレスは興行的な演出で場を盛り上げるような、一般のスポーツにはない特徴があります。その中で技を掛けられるとき、避けずに吹っ飛んだり大きなアクションで転んだり演出します。この時、リングの床板に選手が打ち付けられる激しい音や、胸板を掌で叩きあう痛々しい音など、視覚だけでなく生身の音が響き渡ること目目の前の試合に釘付けでした。

コンサートホールや劇場などで施される反響防止や適度な吸音などは、設計で計算できます。梅田スカイビル・ステラホールでも、壁面には岩綿吸音板が施され、それにはデザイン性を持たせていました。プロレス観戦をしながら建築的な視点でも気付きを得られ、大変勉強になった一日でした。



プロレスクイズ



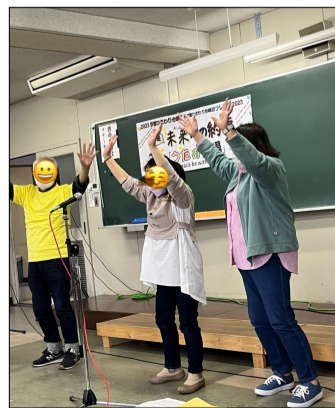
中村設計園芸



所員の休日 TOPICS

私の休日は「障がい者支援」の仕事に取組んでおり、ライフワークのひとつです。平日の会社勤めとは違う空間を楽しみながら、癒されています。時には心が痛かったり、辛いこともあります。素直で正直な人たちと関わることの大切さ、素晴らしいさをこの七十歳になっても常に前向きな勉強ができます。

江原一恵

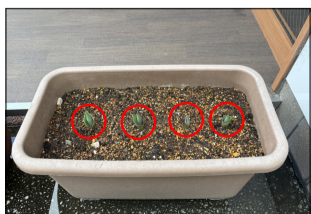


手話を交えた歌の集い

球根を植えて約1カ月たった前回はまだ変化はありませんでしたが、2カ月目の今回は少し芽が出てきました。近頃気温も暖かくなり春を感じられる季節になってきたのでこれからすくすく育つのが楽しみです。



芽がでたよ!



大きくな~れ!

今回は、プロレスクイズです。次の3問に答えてみよう! 答えは、次号中村設計新聞にて発表します。

問1: 現存する日本プロレス団体で、最も古い歴史を持つプロレス団体は?

問2: 1972年1月26日に新日本プロレスを旗揚げしたプロレスラーは?

問3: 覆面レスラーのザ・コブラの正体は?

